



子ども大学よこはま
THE CHILDREN'S UNIVERSITY OF YOKOHAMA

2019年度 入学式&第1回授業

2019年6月8日(土) 14:00~16:00 横浜市立大学 金沢八景キャンパス カメリアホール

出席した“学生”は、全部で106人でした。



【入学式】 学長・小林登先生、副学長・榊原洋一先生あいさつ／理事長あいさつ
入学のお祝いの言葉と子ども大学よこはまについてお話いただきました。



学長 小林 登 (こばやし のぼる) 先生
(東京大学名誉教授。医学博士。日本子ども学会名誉理事長。
チャイルド・リサーチ・ネット (CRN) 名誉所長)



副学長 榊原 洋一 (さかきはら よういち) 先生
(お茶の水女子大学名誉教授、小児科医、CRN所長)

- ・『大人が知らない子どもの体の不思議』(講談社ブルーバックス、Kindle版)
- ・「チャイルド・リサーチ・ネット所長ブログ」<https://www.blog.crn.or.jp/chief2/>

【第1回授業】

「ヒトはなぜ、勉強するの？」

○先生方のおはなし

榊原洋一 (さかきはら よういち) 先生

安藤寿康 (あんどう じゅこう) 先生

(慶應義塾大学文学部教授)

- ・専門は教育心理学、行動遺伝学、進化教育学。
- ・『なぜヒトは学ぶのか—教育を生物学的に考える』(講談社現代新書)
- ・『心はどのように遺伝するか』(講談社ブルーバックス)
- ・『遺伝マインド—遺伝子が織り成す行動と文化』(有斐閣) ほか

○質疑応答～先生方に聞いてみよう 安藤先生×榊原先生×学生のみなさん



お2人の先生から、遺伝、マネ、学び、そして教育についてお話を聞きました。
それぞれの講義が終わった後に学生の皆さんが質問をし、先生方が答えてくださいました。



今日の授業の感想（アンケートから）

いろいろなことがわかって楽しかった、なぜ勉強するのかわかりやすかった、との感想が多くありました。

- とても分かり易くて、面白い話があって、質問もいろいろ答えてくれて、いろいろな事が知ることができて、楽しかった
- 人間の赤ちゃんに自然と学習することができるなんてすごかったです。
- 初めて来て、最初は緊張していたけど、楽しかった
- 分かりやすく、興味の出ることをたくさん言ってくれて良かったです。次回も楽しみです
- 教授の話を受けてとても楽しかったです。今まで疑問に思っていた事を知ることが出来たので良かったです
- 楽しく勉強する方法、勉強の意味が知れて良かった
- 自然に学習している事や偶然やったことを見て、マネして広まったりしていることが分かって面白かった
- 初めてで、緊張したけど、やっているうちにリラックスできてきたり、楽しくなってきたり、ここでたくさん学びたいです
- 初めてここにきて、最初はドキドキしたり、「どんな事をするんだろう」と思ったりしたけど、やってみて（聴いてみて）楽しかったから、一年間が楽しみだと思いました。
- 今日はなんで人が学習するかを知れて良かった。また、このことをこれからの学習にも活かしていけたら良いと思った
- 先生たちの話を聴いて、ヒトがなぜ勉強するのが良く分かった。動物も勉強することが分かって、少し驚いた。学習、経験によって行動が変化すること、知識を獲得すること、赤ちゃんは大人などがしたことをマネすることなどが分かった
- 人には自ら学ぼうとする本能があると聞いて、へえーと思いました。7か月のチンパンジーでもコンピューターを使えるなんて、とてもびっくりしました。次の授業も楽しみです。

「子ども大学よこはま」企画・運営

特定非営利活動法人子ども大学よこはま 〒226-0027 横浜市緑区長津田 1-22-2-38

電話 090-3903-6875 EMAIL inform@kodomodaigaku-yokohama.com